



原宿タイムズ

HARAJUKUTIMES

Vol. 17

一般社団法人 巨樹の会 原宿リハビリテーション病院 広報誌

# 原宿タイムズ

HARAJUKU TIMES

- ・新年度のごあいさつ
- ・クリスマス
- ・お正月/訪問理美容
- ・ハリーコール模擬訓練/病棟での口腔ケア
- ・行事食/表紙について

Vol. 17



つながるチカラ  
学校法人  
巨樹の会

未来の健康を  
守るのは、  
私だ。

看護学科  
SCHOOL OF NURSING

理学療法学科  
REHABILITATION / PHYSICAL THERAPY

作業療法学科  
REHABILITATION / OCCUPATIONAL THERAPY



健康な未来を  
令和健康科学大学  
REIWA HEALTH SCIENCES UNIVERSITY

〒811-0213 福岡市東区和白丘2丁目1番12号  
TEL 092-687-8700 (代表) FAX 092-687-8701  
HP: <https://www.reiwahs-u.jp/>  
入試 広報 専用 TEL 0800-888-0053



## ホームページのご案内

病院の詳細な内容は、ホームページでご覧いただけます。  
ぜひご参照くださいませ。  
グループ病院ホームページにもリンクできます。

原宿リハビリテーション病院

<https://harajuku-reha.com/>



一般社団法人 巨樹の会 原宿リハビリテーション病院 広報誌

# 原宿タイムズ

HARAJUKUTIMES

Vol. 17

令和4年3月発行



一般社団法人 巨樹の会  
原宿リハビリテーション病院



日本医療機能評価機構認定病院  
〒150-0001 東京都渋谷区神宮前6-26-1  
TEL 03-3486-8333/FAX 03-3486-8334



■原宿駅 表参道口より徒歩8分  
■明治神宮前原宿駅 7番出口(東京メトロ副都心線)より徒歩5分  
■千代田線より徒歩5分

企画・発行所：一般社団法人 巨樹の会 原宿リハビリテーション病院 広報委員会



# 新年度のごあいさつ

## 院長 窪地 淳



何時解放されるとも見通しのつかないこのコロナ禍の折、皆さまにおかれましては大変気苦労の多い日々を過ごされ、ご苦労されているものと推察いたします。

挨拶が大変遅くなりましたが、私は昨年2021(令和3)年の10月1日付で、当院に赴任し勤務しております。

実際に回復期リハビリテーションに携わり、大変辛い思いをされながらも、後遺症が残存し機能の回復を目指し自立に向けて多くの方々の励まれている姿を伺っていますと、リハビリテーションの必要性を改めて感じ、このような方々のお役に立てればとの思いを強くしているところでございます。

近年の技術革新もあり、リハビリテーションの対象となる疾患・病態は広範囲にわたり、多くの病状の回復にリハビリテーションの重要性が謳われ、医療の中でのリハビリテーションの位置づけは高まってきたものと思います。

急性期から回復期へ、回復期から生活期へと、日常生活の活動機能の向上を目指し、個々人によって到達レベルは異なるものの、それぞれの方々の生活の質を高め、地域でより有意義な生活が送れますように、質の高いリハビリテーション医療の提供に、職員一丸となって努力していく所存です。

## 看護部長 塘地 正美



平素より皆さまの温かいご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルス感染拡大により様々な変化があった1年でした。

当院では、急性期病床の逼迫を解消する一助となるよう新型コロナウイルス感染症からの回復患者を受け入れる後方病院として「アフター病棟」を立ち上げ運営いたしました。「ゼロ」からのスタートではありましたが、多職種がチーム一丸となりお互いに協力し、非常に貴重な経験を得ることができました。

2022年の干支は「壬寅(みずのえとら)」です。「壬」は「妊に通じ、陽気を下に娠(はら)む」、「寅」は「嶼(ミズ)に通じ、春の草木が生ずる」ということから、「壬寅」は厳しい冬を越えて、芽吹き始め、新しい成長の礎となるという意味があります。

「withコロナ」で社会が新しく大きな一歩を踏み出し、皆さまにとって安心感のある素晴らしい一年になりますように祈念いたします。

## 副院長(リハビリテーション科責任者) 栗原 芳久



桜の開花が待ち遠しくも、日差しが春の訪れを感じる季節となりました。

日頃より当院の運営に際しまして格別のご配慮を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、早いもので当院もこの渋谷区に根を生やし始めてから8回目の春を迎えようとしております。

一方で新型コロナウイルスの脅威からは2年が経過し、刻々と変化する情勢や政府からの方針に臨機応変に対応しつつも、この間多くの制限を強いられて参りました。今までの日常が非日常となり、新しい生活が模索される中、世間では「ウイズコロナ」という言葉をよく耳にするようになりましたが、当然病院では「ゼロコロナ」を目指さなければなりません。

未知のウイルスに遭遇した際に我々の武器となるのは正確な知識です。医療従事者として、この正確な知識を武器に今まで以上に安心・安全な医療を提供して参りますので、引き続きのご指導とご理解を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

## 事務長 西尾 和虎



昨年は、コロナ禍の中、ご紹介いただいた施設をはじめ各方面の皆さま方には格別のご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

昨年の10月、開設準備よりご尽力いただいた四津先生から窪地院長にバトンが渡されました。窪地院長をしっかりとサポートし、今年の干支である【壬寅】の意味にもおますように『生まれたものをさらに成長させていく』そんな年にしていきたいと思っております。

今年も多くの患者さまを受け入れ、笑顔で帰っていただけるよう職員一丸となり邁進してまいります。引き続き、皆さま方にはご支援を賜りますようお願いいたします。

新型コロナウイルスの収束がまだまだ見通せませんが、皆さま方の健康とご多幸を祈念しまして新年度のごあいさつとさせていただきます。

今年度もどうぞよろしくお願い申し上げます。

Merry Christmas!

# 原宿リハビリテーション病院の クリスマス



## 3階病棟

3階病棟では患者さまにクリスマスを感じていただけるよう、病棟内にクリスマスツリーや飾りつけを行いました。またスタッフから患者さまへクリスマスカードをプレゼントさせていただきました。

当日にお渡しできるように、担当看護師とリハビリスタッフより患者さまへメッセージを書きました。手書きでのメッセージやイラストに「ありがとう」と患者さまのたくさんの笑顔を見ることができました。

看護師 大河原



## 5階病棟



5階病棟では季節イベントの一環として、12月に入るとクリスマスツリーをデイルームに設置しています。今年は折り紙で作成したオーナメントや人形を患者さまとともに飾りつけしました。また、担当看護師・リハビリスタッフより患者さまへクリスマスカードを作成してお渡ししました。

「入院中にクリスマスプレゼントをもらえて嬉しい」とみなさん喜んでいらっしゃいました。患者さまに少しでも季節のイベントを楽しんでいただけたら、これからも企画していきたいと思っています。

クラーク 中島



## サンタクロースが職員を慰労



令和3年12月24日(金)のクリスマスイブの日、窪地院長や塘地看護部長がサンタクロース、西尾事務長がトナカイに扮して、職員に労いの気持ちを込めてお菓子を配りました。

終始楽しく和やかな雰囲気で行われ、職員もリフレッシュすることができました。患者さまがリハビリテーションに専念できるよう、時々職員の慰労を行い、リフレッシュの時間も大切にしていきたいと思っています。

総務課 富岡

# お正月

書き初め・福笑い

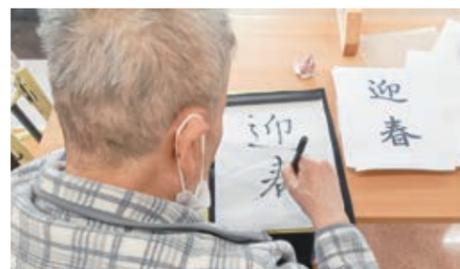
患者さまに少しでも季節感を味わっていただきたく、「書き初め」や「福笑い」を三密に気をつけながら病棟で行いました。書き初めでは、見本を見ながら何回も書き直しをする患者さまや、今年の抱負を書かれ部屋に飾られる患者さまもいらっしゃいました。

福笑いでは、目隠しをして配置した顔の

パーツを見ながら「わははっ」と笑顔がこぼれ、「意外と難しいね」とみなさん楽しまれていました。普段自室で過ごされている患者さまも参加していただき、良い交流の場となりました。

今年も笑顔溢れる病棟を職員一同目指していきたいと思っています。

作業療法士 宿久



# 訪問理美容



当院では入院患者さまを対象に月2~4回ほど訪問理美容を行っています。

新型コロナウイルス流行で病棟でのイベント行事が少ない中、患者さまからは入院中の気分転換になるとご好評をいただいております。

メニューはカット、カラー、パーマ、お顔剃りなどがございます。料金や詳細につきましては病棟スタッフまでお問い合わせ下さい。

クラーク 中島



## ハリーコール模擬訓練

11月の医療安全推進週間の取り組みとして、ハリーコール模擬訓練を行いました。ハリーコールとは、緊急時に院内のスタッフを招集する非常放送のことです。当院でハリーコールが発動されるのは年に数回ですが、有事の際に速やかな対応ができるよう、スタッフ一丸となって真剣に訓練に取り組みました。今後も定期的に訓練を行い、スタッフ間のチームワーク強化に努めていきます。

看護師 清水

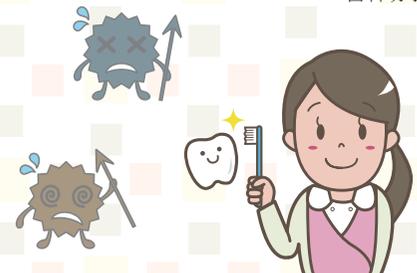


## 病棟での口腔ケア

当院には歯科があり、歯科医師の指示のもと歯科衛生士による口腔衛生管理、口腔機能の維持・改善を日々実施しております。

近年、お口の健康の重要性が認識されています。口腔ケアによる誤嚥性肺炎の予防や、摂食機能療法、口腔機能低下症による機能訓練を行っています。歯科医師や歯科衛生士が多職種との懸け橋になり、口腔疾患の早期発見に繋がっています。これからも患者さまがお口で食べる喜びをサポートできるように日々努めてまいります。

歯科助手 山崎



## 行事食

当院では月に1~2回行事食を取り入れています。入院中でも、季節や旬を感じていただけるように工夫を凝らしています。

今回は旬の食材を豊富に使ったメニューで、患者さまから大変ご好評をいただきました。

栄養科 佐藤

12月24日(金) 夕食

クリスマスディナー

- ライス ●サラダ
- ビーフシチュー
- トマトペンネ
- クリスマスケーキ



患者さまの声

- イチゴのサンタが可愛かった
- ビーフシチューが美味しかった



12月31日(金) 夕食

年越しそば

- 年越しそば ●天ぷら
- チンゲン菜の塩だれ和え
- 抹茶ゼリー



患者さまの声

- 病院で年越しそばが食べられるとは思いませんでした
- 天ぷらが美味しかったです



1月1日(土) 朝食

お節

- ゆかり御飯 ●雑煮風
- お節盛り合わせ
- 菊花和え ●牛乳



患者さまの声

- いい年を迎えられました
- 豪華なおせちが食べられて嬉しい



1月7日(金) 朝食

七草粥

- 七草粥 ●味噌汁
- 肉団子と白菜の煮物
- なめ茸和え
- 味付け海苔
- 牛乳



患者さまの声

- ほっとする味でした



2月3日(木) 夕食

節分

- 太巻き ●いわしつみれ汁
- いわし寿司 ●ふろふき大根
- あられん草のわさび和え
- 二色パエリア



患者さまの声

- お寿司が食べられて嬉しいです



2月14日(月) 夕食

バレンタインイベント

- 御飯 ●オニオンスープ
- デグラスハンバーグ
- 海老のカクテルサラダ
- チョコレトプリン



患者さまの声

- 豪華なハンバーグでした



### 表紙について

今回の原宿タイムズ vol.17の表紙は、前号に引き続き、当院の医師である鈴木先生が撮影した写真を採用致しました。写真を趣味のひとつとされている鈴木先生に、今回の青と緑のきれいなコントラストが印象的な写真を紹介していただきました。

キラニー国立公園の朝 (アイルランド)

1932年に創立されたアイルランドで初めての国立公園。リーン湖には30以上の島々が点在、広大な原生林、ブカシカの群れ、低い山々、古城とゆっくり大自然を楽しめる。

朝の光がとても低いところから地面すすれにさし込んでくるあたりは静寂そのもの。柔らかな光が色々なメロディーを運んできている。このプリントでは、空の青と大地の緑の微妙なグラデーションが現われている。

